

横田基地への戦闘機の飛来について

令和3年11月4日付広資料第341号でお知らせしたこのことについて、横田基地周辺市町基地対策連絡会は、下記のとおり口頭で申し入れましたので、お知らせします。

記

○ 口頭要請内容

1 要請日

令和3年11月5日（金）

2 要請先

在日米軍横田基地第374空輸航空団司令官

北関東防衛局長

横田防衛事務所長

3 要請内容

令和3年11月4日に、北関東防衛局から、「複数の戦闘機が今週金曜日（11月5日）に飛来し、週末にかけて訓練を実施する予定。当該訓練は全て通常の運用時間帯内に行われる。運用上の安全のために、飛行運用の詳細は公表しないが、我々の全ての航空運用は、日米両政府間の空域に関する合意ならびに規則に従って行う。」との米軍からの情報が、基地周辺自治体に提供されました。

横田基地は、人口が密集した市街地に所在しており、周辺住民は、日頃から昼夜を分かつた航空機騒音に悩まされるとともに、事故への不安も抱えています。この上、横田基地本来の機能と異なる訓練が実施され、周辺住民の生活環

境がさらに損なわれることを容認することはできません。

戦闘機による訓練が実施されることは、周辺住民の感情悪化を招くばかりでなく、ひいては、日米友好関係にも悪影響を及ぼしかねないと懸念しています。

貴職におかれましては、このような状況を十分認識され、昼夜を問わず、横田基地における戦闘機による訓練を実施しないよう、強く要請します。（※）

※国に対しては、「貴職におかれましては、このような状況を十分認識され、昼夜を問わず、横田基地における戦闘機による訓練を実施しないよう、米軍に申し入れることを強く要請します。」と要請